

GASTEC

IMST500J3

取扱説明書

スモークテストセット

No.500

(株)ガステック

〒252-1195 神奈川県 綾瀬市 深谷中 8-8-6

TEL 0467-79-3911

FAX 0467-79-3979

— 大切なお知らせ！ —

本製品を使用する前に本書にでてくる「△警告」
「△注意」「△注記」等の事項は、注意深く読
み、よく理解してください。
本取扱説明書は、必要な時いつでも使用できるよ
うに大切に保管してください。

1. はじめに

本書はスモークテストセット(No.500)の取扱説明書です。

本製品を使用する前に発煙管(No.501)の取扱説明書、SDS および本書を読み、内容を十分理解した上でお取り扱いください。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、次のような定義のシンボルマークを使用しています。

シンボルマーク	定義
⚠警告	取扱者の生命や身体に危険が及ぶ恐れがある場合に、その危険を避けるための注意事項を意味します。
⚠注意	取扱者の身体に軽度または中程度の障害が及ぶ恐れがある場合に、その障害を避けるための注意事項を意味します。
△注記	本製品の故障防止等、正しくお使いいただくためのアドバイスを意味します。

2. 安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、次の注意事項は必ずお守りください。

使用・取扱について

⚠警告	<p>事故の防止のために</p> <ul style="list-style-type: none">・発煙管から発生する白煙を吸入しないでください。発煙管には塩化第二スズが使用されており、これが空気中の水分と反応して有害な塩化水素および二酸化スズを含む白煙を発生します。この白煙は眼、皮膚を刺激し、吸入すると鼻、のどなどの粘膜を刺激してせきが出ます。酸性ガス用マスク等の適切な保護具を着用してください。・発煙管を取扱う際は、保護眼鏡を着用してください。充填剤や白煙が眼に入った場合は、直ちに多量の水で15分以上洗い流し、すぐに医師の診断を受けてください。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けてください。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断/手当を受けてください。・発煙管が破損して充填剤に触れる際は、保護手袋を着用してください。皮膚に触れた場合は、直ちに接触部を石鹸水で洗浄し多量の水で洗い流し、皮膚を速やかに洗浄してください。医師に連絡してください。・発煙管を取扱う際、白煙を吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息してください。気分が悪い時は医師の診断/手当を受けてください。・誤って充填剤を飲み込んだ場合は、無理に吐かせないでください。直ちに口をすすぎ、医師の診断を受けてください。・白煙は金属を腐食するので、腐食が問題となる精密機器や電子機器などの近くでは使用しないでください。・この発煙管は気流のチェックにご使用ください。安全上、密閉された空間では使用しないでください。換気は充分に行ってください。・人に向けて白煙を発生させないでください。
-----	--

△注意	<p>けがの防止のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発煙管の両端を折り取る時は、保護手袋、保護眼鏡を着用してください。 ・発煙管の切り口、かけら、破損したときの充填剤に素手で触れないでください。 ・発煙管から発生する白煙及び塩化水素は刺激性があるので白煙及び塩化水素の吸入はできるだけ避けてください。 ・発煙管が破損し、充填剤がこぼれた場合は、素手で触らずに、保護手袋を着用し1L程の水に浸けた後、廃棄してください。 <p>発煙管を浸した水は保護手袋を着用し、換気の良い場所または局所排気装置内で炭酸水素ナトリウム(重曹)などを用いて中和した後、廃棄してください。</p> <p>※目安として、未使用の発煙管6本を処理する場合には炭酸水素ナトリウム5gを水1Lに溶解させてください。</p> <p>中和処理中は二酸化炭素などが発生するおそれがあるので気を付けてください。</p>
△注記	<ul style="list-style-type: none"> ・絶対湿度 0.2 mg/L 未満の環境では十分な白煙が発生しない恐れがあります。 ・使用中又は使用後に発煙管内部に白色の付着物が生じる場合がありますが、性能に影響はありません。 ・使い切れない発煙管は両端にキャップをして一時保管してください。ゴム球を付けた状態で長期保管しないでください。精密機器や電子機器などと一緒に保管しないでください。 ・箱に表示されている保管条件及び有効期限をお守りください。

3. お確かめください

スモークテストセット(No.500)は、次のものが入っていますのでこれらが揃っていることをお確かめください。

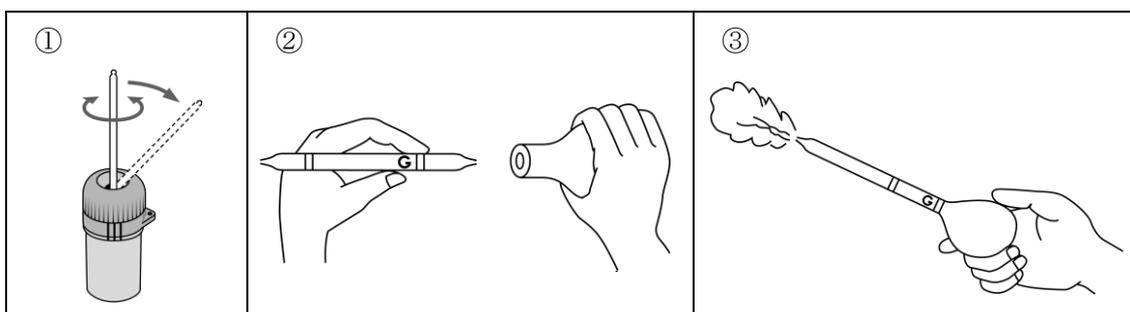
品名	数量
レザーケース(No.503)	1
チップホルダ(No.722)	1
ゴム球(No.502)	1
発煙管(No.501) 6本入り (ゴムキャップ6個入り)	1
取扱説明書	1

4. 製品概要

両端を折り取った発煙管に付けたゴム球を圧縮し、空気中の水分に反応して生じた白煙で、気体の流れが容易に確認できます。

5. 使用方法

- ① チップホルダで発煙管の両端を折り取る。
- ② ゴム球を発煙管の **G マーク側** に取り付ける。
- ③ ゴム球の穴を親指でふさぎ、ゴム球を握って白煙を発生させる。
- ④ 使用後、発煙管をゴム球から取り外し、付属のキャップで両端を密封し一時保管する。また、ゴム球内部を空気で置換する。



6. 発煙管の廃棄方法

発煙管に未反応の試薬が残っていると、水分によって塩化水素を生じます。白煙が出なくなるまで使い切って廃棄してください。または多量の水(目安として 1L)に浸けた後、廃棄してください。

発煙管を浸した水は保護手袋を着用し、換気の良い場所または局所排気装置内で炭酸水素ナトリウム（重曹）などを用いて中和した後に廃棄してください。

※目安として、未使用の発煙管 6 本を処理する場合には炭酸水素ナトリウム 5g を水 1L に溶解させてください。

中和処理中に二酸化炭素などが発生するおそれがあるので気を付けてください。

前述の発煙管は有害物質を含んでいません。一般廃棄物、もしくは産業廃棄物の“ガラス及び陶磁器くず”として廃棄してください。

7. 保証とアフターサービス

- 発煙管 501 の SDS については、当社ホームページに掲載しています。
- 万一、品質に不都合な点がありましたら、弊社にお問い合わせください。
- ガス測定、品質に関する質問をお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先：株式会社 ガステック 営業本部

〒252-1195 神奈川県 綾瀬市 深谷中 8-8-6

TEL：0467(79)3911 FAX：0467(79)3979

ホームページアドレス：<https://www.gastec.co.jp/>

Printed in Japan
22H2D